

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭

Photo

高尾山のいきものたち

オナガ
(カラス科)

名前のとおり、尾が長い鳥。全長は37cm程で、うち尾羽が約20cmある。頭部は黒く、胴や腹は白く、背から腰は灰色、翼と尾は青灰色をしている。本州中部地方以北の平地や低山地の森林や河原、林のある公園や市街地に生息する。雑食性で、昆虫や果実、種子等を食べ、貯食もする。

普段は同じ個体の少数の群れで行動し、春になるとつがいとなり、樹上に巣を作り、子育てをする。学習能力が高く、警戒心が強く、巣が天敵に襲われたとき、集団で巣を守るなど仲間意識がある。鳴き声は「ギューイギューイギュー」など。西日本方面では原因が分からず姿を消しているが、高尾付近では今でも普通に見られる。都会の近くでも仲間で助け合って賢く生きているようだ。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

2025年度「森林カレッジ」
募集締切間近

高尾山の国有林を利用した学習や体験などを通して、森林・林業に対する理解を深めていただくことを目的としています。

- 1 「森林の見方を学ぶ」9/27(土)
- 2 「森林環境教育を一緒に考えてみよう!」10/25(土)
- 3 「炭焼を学び、体験しよう」11/29(土)

募集締切は2025年9月8日(月)です

詳細、応募はこちらのサイトから

公式ホームページ

主催イベント詳細 → → →

令和7年度
森林ふれあい推進事業

関東森林管理局と協定を締結した4団体が様々な森林・林業の啓発・普及活動イベントを計画し、参加者を募集しています。

(協定4団体)

- ・森林インストラクター東京会
- ・特定非営利活動法人森とでんえん倶楽部
- ・特定非営利活動法人森と人のネットワーク
- ・高尾パークボランティア

イベント内容の詳細、応募方法は以下の
サイトからご覧ください

公式ホームページ

協定イベント詳細 → →

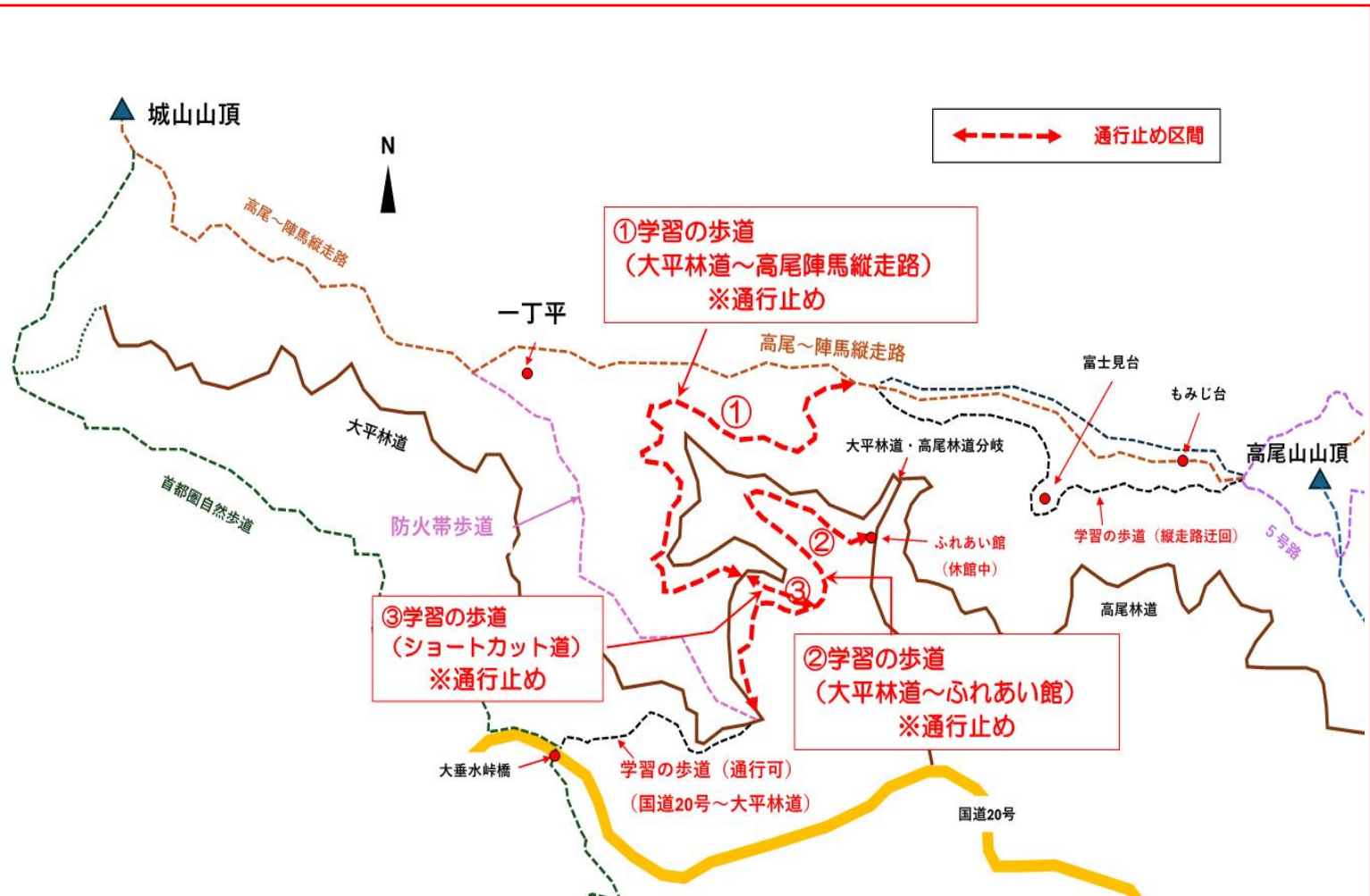


【ご注意ください！】学習の歩道通行止めのお知らせ

倒木の恐れがある危険木が多数確認されています。人身事故防止のため、**学習の歩道の一部区間（以下の図を参照ください）を当面の間通行止め**しております。通行止め区間について歩道に立ち入られ、事故に遭われても、当方では一切の責任を負うことはできません。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、歩行者の安全確保のためご理解とご協力のほどお願いいたします。

高尾森林ふれあい推進センター



学習の歩道 通行止め区間

- ①大平林道～高尾陣馬縦走路を結ぶ区間
- ②大平林道からふれあい館へ続く区間
- ③大平林道から学習の歩道へ接続するショートカット道

編集後記

各地の公園でもカシノナガキクイムシによる立ち枯れ被害が発生し、歩道が通行止めになっているところもあるようです。散策の際は、頭上の枯れ枝にもご注意ください。



キンミズヒキ

Forest通信 No.439

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

